

明聖TOPICS

発行:学校法人 花沢学園 千葉市中央区本千葉町10-23
明聖高等学校 TEL.043(225)5622

URL:http://www.meisei-hs.ac.jp

平成28年度 卒業証書授与式

平成28年度 卒業証書授与式



3月8日(水)、千葉市文化センターアートホールにて、平成28年度卒業証書授与式が厳粛かつ盛大に挙行され、通信コース110名、全日コース79名の卒業生が、明聖高等学校を巣立っていきました。

【午前の部 通信コース】
3・3田中愛花さんが通信コースを代表して卒業の言葉を述べました。

努力を継続した学習活動や、交友関係が広がった明聖祭や同好会での活動を述べ、最後にはお世話になった方々への感謝の言葉が読み上げられました。

※卒業の言葉※
暖かな春の息吹とともに、心地よい風が吹くこのよき日に、私たち通信コース卒業生110名は、明聖高等学校の課程を修了し、この卒業式を迎えることができました。

入学後、中学までと勉強方法が何もかも異なり、「スクーリング」や「レポート」という聞きなれない言葉に戸惑いを感じました。本当に自学自習ができるか不安でした。その一方で、自分の時間が有効に使える新しい環境となり、全日制課程の高校生にはない自由な時間の多さに、驚きを感じました。

私はこの3年間で、様々なことに挑戦しました。

まず、アニメ・イラスト同好会に所属し、活動しました。通信コースの生徒でも入れるとは思っていませんでした。知ったときは嬉しかったです。同好会では多くの友人にも恵まれ、通信コースや全日コースの枠がなく、分け隔てなく接することができ、部活動という場でしかできない交友関係を築くことができました。

また、明聖祭文化の部では、通信コースの有志催事に参加しました。学年やクラスが異なり、話す機会もない生徒との交流ができました。短い準備期間に、少ない人数で準備をしていると、全日コースの生徒が手伝ってくれました。新しい出会いや経験ができ、素敵な思い出となりました。

このように、たくさんの交友の場を設けてくれる学校に通えたことを誇らしく思います。明聖高校で培ったものをこれからの社会で役立て、そして、今後も「自立」を実践し、自身をさらに成長させたいと思います。

今、こうして私たちがこの日を迎えられたのは、自らの努力によるものだけではありません。家族、共に学んだ仲間、先生方の温かいご支援に勇気づけられ、高校卒業という目標を達成することができました。卒業後の不安がないとは言え、嘘になります。しかし、この3年間で得た経験を自信に変え、未来に繋げられるように、

胸をはって卒業したいと思えます。

最後になりますが、いつも温かく見守ってくださった校長先生をはじめとする先生方、そして、家族や友人、全ての人たちが私たちを支えてくださいました。本当にありがとうございました。卒業の言葉とします。

卒業生代表 田中愛花



卒業の言葉

様々な思い出の中で明聖祭・文化の部は特に印象深く心に残っています。先輩方のすばらしい企画や完成度の高さ、そして一つのものを作り上げる強い団結力を感じました。3年生の明るく活発な色が見られた行事の一つだと思えます。

また、体育祭での活躍にも驚かされました。優勝を目指し、お互いを励まし合い、全力で戦う姿から、固い絆や信頼関係が伝わってきました。そして何より、私たち下級生の前に立ち、

※送辞※
青く澄んだ空から、春の暖かい光が差し込むこのよき日に、新たな旅立ちを迎えられる3年生の皆さま、ご卒業おめでとうございます。在校生一同、心よりお祝い申し上げます。

先輩方は、最上級生として常に私たちの目標であり、たくさんの大切なことを教えてくださりました。

様々な思い出の中で明聖祭・文化の部は特に印象深く心に残っています。先輩方のすばらしい企画や完成度の高さ、そして一つのものを作り上げる強い団結力を感じました。3年生の明るく活発な色が見られた行事の一つだと思えます。

また、体育祭での活躍にも驚かされました。優勝を目指し、お互いを励まし合い、全力で戦う姿から、固い絆や信頼関係が伝わってきました。そして何より、私たち下級生の前に立ち、



【午後の部 全日コース】
在校生を代表して、2・3久保木未来さんが送辞を読み上げました。卒業生の姿から学んだ学校生活へ臨む姿勢、そして、伝統を継承し、悔いのない学校生活を送ることを約束しました。

大きな声で引つ張ってくださった先輩方は、とても頼もしく見えました。

各行事の実行委員会の活動でも、ともに仕事に取り組み中で、先輩方の一生懸命な姿を間近で見ることができ、より一層大きな刺激を受けました。いかなる行事にも進んで私たち後輩をリードしてくださり、とても心強く感じられ、自分の役割に自信を持って取り組むことができました。

そんな日々を振り返ると、名残惜しくもありますが、それ以上にとても充実していました。これからはそれぞれの道へ進みますが、この明聖高校とともに青春を過ごした日々を糧に、新たな道でも活躍できることを、心から願っています。私たちが在校生も先輩方が守ってくれた明聖高校の素晴らしい伝統を受け継ぎ、悔いのない学校生活を送るために一層努力いたします。

最後に、先輩方への感謝の気持ちを込め、在校生一同で送別の歌を合唱し送辞とさせていただきます。

在校生代表 久保木 未来



送辞

最後を締めくくると答辞を読み上げたのは、3・1石橋友稀くんです。3年間の思い出を一つひとつ噛み締めるように読み上げ、友人、家族、先生方へ感謝の言葉を伝えました。堂々とした姿の中に含まれる、惜別の思いは、会場中を感動の渦に包み込みました。

答辞

溢れ出す光の粒が、春の暖かさを感じさせるこの良き日に、私たち全日コース3年生79名は、明聖高等学校を卒業します。3年間を思い返してみると、多くの行事を通して仲間と苦楽を共に過ごした時間は、何ものにも代えがたい濃密な時間であり、ついこの間のこのように脳裏に深く刻まれています。

小学校、中学校と、なかなか学校に通えず悩んでいた私は、登校できるのが不安でいっぱいの中、明聖高校に入学しました。しかし、共に過ごす仲間の存在、優しく迎えてくださった先生方と、顔を合わせ、言葉を交わしたことで、明聖生としてやっていくという決心が、私の中に芽生えました。

私は、入学後まもなくクラスリーダーを務めました。最初は先生の手を借りることでやっとこなせる程度でしたが、半年も過ぎると、物事の本質的な部分を読み取り、自発的に行動できるようになりました。うち解け始めた仲間の協力も、大きな原動力となりました。部活動では先生の勧めもあり、テニス部の他に野球部、サッカー部として活

動しました。気持ち折れそうになったこともありましたが、同級生や先輩から励まされ、立ち直ることができました。先輩方が引退されると、仲間と背中を押され、テニス部の主将を引き受けました。自身が主将になると、すぐに先輩方の偉大さを実感させられました。テニス部のモチベーションが、私の意識一つで変わってしまったため、とても苦労したことを覚えています。進級すると、高校で初めてのクラス替え。今まで話す機会の無かった人とも、これを期に意気投合し、話が弾んだことを良く覚えています。この年から、明聖祭・合唱の部がスタートし、第1回目を副実行委員長、第2回で実行委員長を務めました。初めての試みといつこともあり、慌ただしい事前準備に追われたこの行事は、今まで経験した中で最も大変でした。そんなときでも、私の周りには信頼できる仲間がいて、行き詰ったときにサポートしてくれました。仲間の助けもあり、当日は自身の役割に集中することができ、その経験から得た沢山の反省点は、人生に必ず役立つと思っております。

私が高校生活の中で感じたことは、「信頼の大切さ」です。仲間との信頼関係があったからこそ、クラスリーダーや主将、実行委員長をやり遂げることができたのだと実感しています。私を支えてくださった、すべての方に、普段言つことのできない感謝の言葉を、この場をお借りし言わせていただきます。

どんなときも私の意見を尊重してくれた「家族」。家族の支えが無ければ、私は今こうしてこの場に立てていないと思えます。本当にありがとうございます。いつも厳しくも優しい面持ちで、私たちを指導してくださった「先生方」。親身になって相談に乗ってくくださったおかげで、学校生活や進路に関する不安が和らぎました。ありがとうございます。

そして、充実した学校生活を送れたのは、気軽に悩みを打ち明けられる友人の存在があったからです。ありがとう。これからも築いてきた絆を、大切にしていきたいと思えます。

在校生の皆さん、皆さんも1年後、2年後に私たちと同じ立場になると思います。残された時間の中で、後悔することのない選択をしてください。私たちは、今日をもって、高校生活に終わりを告げます。明聖高校でやり遂げた、「自主自立」の精



答辞

神を糧に、社会に通用する人格となれるよう、精一杯努力します。最後に、今まで支え続けてくださった方々へ、感謝の気持ちを込めて、卒業の歌を卒業生一同で合唱し、答辞といたします。卒業生代表 石橋友稀

表彰

千葉県知事賞

3・1 百井 砂和



千葉県知事賞を受賞した百井さん

高校生新聞社賞

3・1 石橋 友稀

3・2 北野 佑佳

千葉県高等学校野球連盟優秀選手

3・2 松田 健太郎

皆勤賞

3・1 石橋 友稀

3・2 村仲 伊織

在校生から卒業生へ送別の歌「大切なもの」が贈られ、卒業の歌は「3月9日」を3年生全員で合唱しました。涙ながらに合唱する姿からは、高校生活をやり遂げた満足感や、友との別れを惜しむ気持ち、未来への希望など様々な感情が交錯する様が見て取れました。



何かから卒業する度に、人は成長します。3年間の経験を糧とし、新しい扉を開き、次に訪れる「卒業」を探しに行きましょう。卒業生の今後の活躍を期待しています。



お世話になりました



卒業おめでとう!

2年生 北海道 研修

2月13日(月)～16日(木)、
函館にて北海道研修を行いました。

〔1日目〕
函館到着後、バスで「BAY
函館」に向かいます。ここでは、
北海道ならではの名菓を探姿
が見られました。

赤レンガ到着



次に向かうのは函館山です。
ロープウェイで頂上まで登りま
した。ちょうど夕景から夜景に
変わる絶好のタイミングで函館
市街地の街灯が輝き、とても幻
想的な景色を見ることができま
した。

感動！感動！！
大感動！！！！



到着したときはまだ明るく、
屋内で時間をつぶしました。ふ
と外を見ると、とっても綺麗な
夜景が広がっていました。一生
忘れられない思い出です。
(2・3 中村萌)

〔2日目〕
いよいよスキー実
習の始まりです。8
グループに分かれ、
インストラクターか
ら指導を受けまし
た。まずは、スキー
板に慣れることから
始めました。スキー
板を片足だけつけて
歩いたり、横歩きで
緩斜面を登って滑つ
たり、尻もちをつき
ながらも徐々にス
キーに慣れていきま
した。
転んでもすぐに立

ち上がり、練習を続ける姿が印
象的でした。
初めてのスキーで、最初はう
まく滑れず難しいと思いましたが、
しかし、練習するうちにコツを
掴み、うまく滑れるようになり
ました。
(2・3 十橋祐也)



〔3日目〕
頂上まで上り、スピードを上
げて滑ったり、ターンを大きく
し、板を揃えて軽やかに滑る生
徒がいたり、スキーの技術が
格段に向上しました。



2日間で全ての班がリフトを
利用して上に登ることができ、
貴重な経験を積みました。
時間が経つにつれ、上達して
いくことを実感することができ
ました。スキー実習を通して、
他クラスの人とも仲良くなるこ
とができて嬉しかったです。
(2・2 大沢 佐奈)

研修最後の夕食は、ジンギス
カンの食べ放題です。各班の
テーブルではあつという間にお
肉や野菜、ご飯がなくなり、お
かわりの列ができるほどでし
た。お腹も十分に満たされ、満

足げな生徒たちの表情が見られ
ました。
ジンギスカンはクセもなく、
とても美味しかったです。食べ
たことがなかったため、初めは
不安でしたが、とても美味しく、
今まで食べてこなかったことを
後悔しました。
(2・1 古谷透子)

ジンギスカン最高っ!!!



〔4日目〕
最終日は、北海道の
名産が揃う「朝市」に行
きました。「朝
市」では、お客
さんで賑わう
中、獲れたの
ウニやイクラな
どがたっぷり
乗った海鮮丼を
堪能したり、自

分の顔よりも大きなカニを見て
驚いたり、千葉では味わうこ
とのできない経験をするこ
とができました。
お昼に海鮮丼を食べました。
新鮮でとても美味しく、朝
ごはんを食べることでしたが、
ペロリと食べるのができました。
(2・1 糸川直貴)

2-1



2-2



2-3



乗った海鮮丼を
堪能したり、自

in 北海道



『1年生』

分野別体験授業

3月10日(金)、進路意識の向上と情報収集を目的とし、専門学校や短期大学の授業を体験しました。

はじめに、進路決定に関する演劇「職業観を考える」と「コミュニケーションを学ぶ」を鑑賞しました。その後、生徒たちが希望した分野の体験授業を2つ受講しました。

【体験授業の内容】

- ① デザイン
オリジナルキャラクターの製作
- ② 公務員
公務員試験の内容紹介、問題演習
- ③ IT・情報処理
プログラミング体験
- ④ フード・製菓
タルトへのクリームしほり体験
- ⑤ 美容
ハンドマッサージ・接客体験
- ⑥ 幼児教育・保育
保育の仕事理解と適正チェック
- ⑦ 動物
健康チェックとブラッシング体験



『2年生』

大学・専門学校 入試相談会

千葉県内の学校を中心に大学・短期大学20校、専門学校19校を招き、上級学校と就職に関する説明を受けました。



【大学】

学部・学科についての説明、入試方法や入試のポイント、学費等についても細かく説明を受けました。また、生徒の質問にも答えていただき、とても有意義な時間となりました。

【専門学校】

大学・短大との違いに加え、取得可能な資格や就職状況等についての説明を受けました。それぞれの学校や分野の特徴について知ることができ、生徒たちからは満足そうな表情が見られました。

【就職対策講座】

就職へ向けた準備・対策についての説明を受けました。特に履歴書の書き方や面接の受け方については、採用に直接する内容で、生徒もメモを取りながら真剣な表情で聞いていました。



硬式テニス部 大会報告

3月15日(水)、フクダ電子ヒルスにて、第67回千葉県私立高等学校硬式テニス大会が行われました。

初戦の相手は専修大学松戸高校です。シングルス片山・目黒で臨みました。実力差のある相手から奪取できたのは宮川の2ゲームのみ。

敗者復活戦へ回ることなりま。

敗者復活戦では千葉日本大学第一高校との対戦で

す。オーダーを変えて臨んだものの、こでも良いところが出せず、シングルス片山、ダブルス米田・宮川がそれぞれ敗れ、打ち切りとなります。



1-3 米田くん

オーダーで流通経済大学付属柏高校との一戦。各試合ゲームを取る場面もありましたが、終わってみれば0・2の打ち切り。勝利をもぎ取ることはできませんでした。

4月には3年生にとって最後の大会となる総体予選が控えています。今回の課題を修正し、悔いの残らない試合ができるよう練習に励んでいきたいと思



1-2 目黒くん

平成28年度 進・路・決・定・報・告

大学	短大	専修学校各種学校	就職
32名	5名	69名	71名

平成29年3月31日現在

【大学・短期大学】

川村学園女子(文)、京都橘(健康)、杏林(外国語)、敬愛(経済)、淑徳(看護栄養)、湘南工科(工)、城西国際(薬)、駿河台(現代文化)、清和(法)、創価(文)、千葉経済(経済)、千葉県立保健医療(健康科)、千葉工業(工)、千葉商科(国際教養、政策情報、人間社会)、中央学院(法)、帝京平成(薬)、東京情報(総合情報)、東京成徳(応用心理)、獨協(法)、文京学院(経営)、法政(通信教育)、明海(外国語)、明治(法)、和光(経済経営)、和洋女子(人文)等

【短期大学】

植草学園短期(福祉)、自由が丘産業能力短期(国際コミュニケーション)、四国大学短期(ビジネスコミュニケーション)、東京経営短期(総合経営)、立教女学院短期(現代コミュニケーション)

【専門学校】

[芸術・デザイン] 千葉デザイナー学院、東京デザイン、日本工学院
 [医療・教育] 大原医療福祉・製菓&スポーツ、上智社会福祉、新国際福祉カレッジ、千葉医療秘書、千葉医療福祉、千葉女子、東京医薬、東京福祉
 [動物・工業] ちば愛犬動物フラワー、東京コミュニケーションアート、東京環境工科、名古屋コミュニケーションアート、日本自動車大学校
 [コンピュータ] 大原簿記情報ビジネス、国際理工情報デザイン、千葉情報経理、船橋情報ビジネス、東京ネットウェイブ
 [観光・スポーツ] 千葉リゾート&スポーツ、東京観光、東京スポーツ・レクリエーション、日本外国語
 [製菓・調理] 習志野調理師、ハッピースイーツ製菓、ビジョナリーアーツ
 [語学・ビジネス] 大原簿記公務員、大原情報ビジネス、外語ビジネス、神田外語学院、東京スクールオブビジネス
 [建築・美容] 国際理工情報デザイン、千葉ビューティーアート、東洋理容美容
 [マルチメディア] 東京アニメ・声優、東京フィルムセンター映画・俳優、東放学園

【就職】

医療、飲食業、運輸業、卸売業、教育業、警備業、建設業、小売業、サービス業、事務業、製造業、福祉業、公務員等

編集後記

先日行われた卒業式での卒業の歌は「3月9日」でした。その歌詞にあるように3月の風に思いをのせ、卒業生の皆さんはこの明聖高校を巣立って行きました。本校で培った経験と素敵な思い出を胸に、それぞれの道で活躍されることを心から期待しています。

新年度が始まりました。新入生も加わり、益々活気に溢れる明聖高校の生徒たちを、この明聖トピックスを通して見守っていただければ幸いです。

(吉田 彩奈)

